

IPテレフォニー

IPテレフォニーによる
コミュニケーションの効率化

最適なコミュニケーション手段の
自動選択

場所を問わない
ワークスタイル

コラボレーション
による業務の効率化

- ・ロケーションフリー
- ・メディアフリー
- ・アドレスフリー
- ・タイムフリー

ワークスタイルの変革

IPテレフォニーとは、音声をVoIP(Voice over IP)技術を活用しIP(インターネットプロトコル)ネットワークにのせて音声通話ができるテクノロジーです。電話専用の配線は不要となりLAN配線のみで音声網が構築でき、データ網と統合することにより、運用コストを削減できます。

さらにモバイル端末の活用、音声と業務アプリケーションとの連携により、いつでもどこでも利用できるユビキタスオフィスを実現します。

IPテレフォニー - システム
CL5000



IPテレフォニーシステムL5000は、富士通が培った音声技術(音声品質)を汎用OS上に移植し、リアルタイム性を確保しつつ、SIPによるモバイル環境への適用、アプリケーション連携を実現するシステムです。ビジネス現場のコミュニケーションを画期的に向上させ、ユビキタスなオフィスを実現したい企業におすすめの製品です。

SIPサーバ / IP-PBX
IP Pathfinder



IP Pathfinder(アイピー パスファインダー)は、PBXの持つ高機能、高信頼性をIP上で完全継承し、音声 / 画像 / データのあらゆるコミュニケーションを一つに統合するフルSIP対応のIP-PBXです。IPテレフォニー導入にあたって、現状システム(資産)を活かしながら順次IP化へ移行できるので、初期投資を軽減し、投資効率を高めることができます。業務アプリケーションとの融合やIP電話サービスとの連携を図り、トータルコスト削減、コミュニケーションスタイルの変革を実現します。IPフォンを中心に、さまざまなコミュニケーション手段を導入し、業務の効率化を図りたい企業、通信コストを削減したい企業におすすめします。

VoIP-GW
Si-Vシリーズ



IPネットワークに音声を統合するゲートウェイ。WAN回線での音声 / データ統合やIP電話サービスの利用による回線コストの削減を実現します。

IPテレフォニーシステム

CL5000

製品情報 : <http://fenics.fujitsu.com/products/cl/>

ユビキタスオフィスを実現するSIP対応IPテレフォニーシステム

CL5000は、富士通がPBXで培った音声技術をサーバ上に移植した、SIPによるIPテレフォニーシステムです。最新のモバイル機能をはじめ、さまざまなアプリケーションとの連携により、オフィスにおけるワークスタイルの変革を支援いたします。

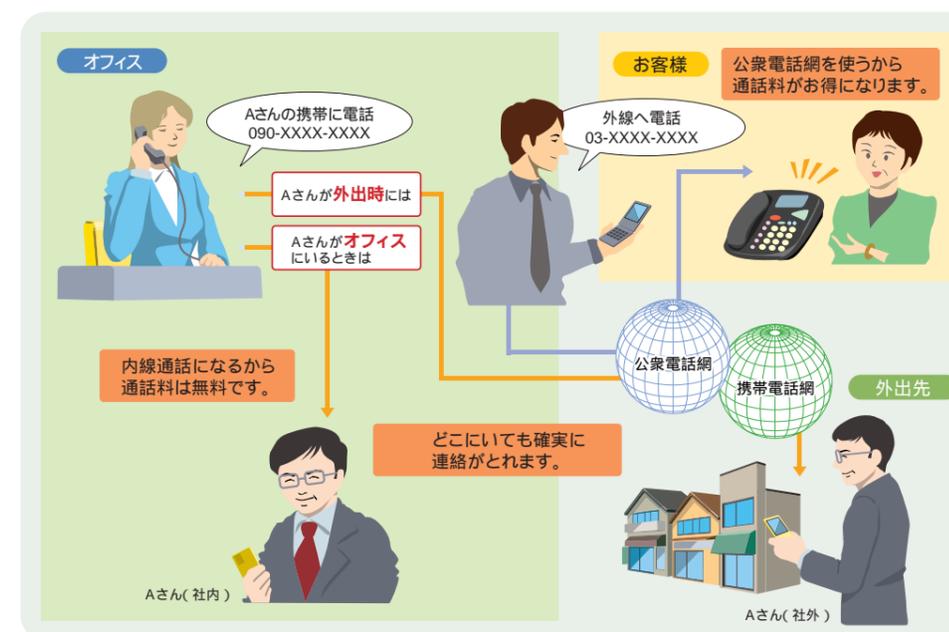
1	モバイルコミュニケーション	無線LANデュアル端末をはじめ、多様なモバイルシステムをご提供いたします。
2	アプリケーション連携	プレゼンス、Web電話帳、グループウェア連携など、各種アプリケーション連携により、ビジネスコミュニケーションを強化いたします。
3	IPテレフォニー	従来のPBXが備えていたPBX付加サービス(多機能電話利用サービス)をフルIPにて実現いたします。
4	品質 / 保守	各種冗長化での運用により、システム障害時の影響を最小限にすることができます。

特長

1. モバイルコミュニケーション

無線LANデュアル端末は、外出先では携帯電話として、事務所内ではSIP内線(無線IP電話)としてシームレスに活用できます。

CL5000は、無線LANデュアル端末が無線LAN環境下(内線環境下)にあるか否かをリアルタイムに把握しているため、内線として呼び出すか、携帯電話として呼び出すかを自動的に選択します。



無線LANデュアル端末、PHSを内線として利用

CL5000はSIPシステムにおいて、無線LANデュアル端末^{1 3 4}に加え、PHS電話機も内線電話機として収容可能です。さらに、無線LANデュアル端末との併用運用も可能です。CL5000はマルチキャリア²に対応しています。



1 対応している無線LANデュアル端末は、ドコモ「FOMA® F1100、N902iL」、KDDI「E02SA」です。(ドコモ「FOMA® F1100」は、2008年4月中旬以降対応予定)
 2 携帯電話網をご利用いただく場合は、別途、携帯電話業者とご契約が必要となります。
 3 無線LANシステムにおいて、富士通製および、Meru Networks社製のアクセスポイント / ワイヤレスコントローラーを動作検証しております。
 4 KDDI「E02SA」およびMeru Networks社の無線LANシステムは、CLシリーズとのシステム販売のみ、販売および保守対応を実施いたします。
 5 ワイヤレスコントローラー二重化により信頼性の向上を図ります。

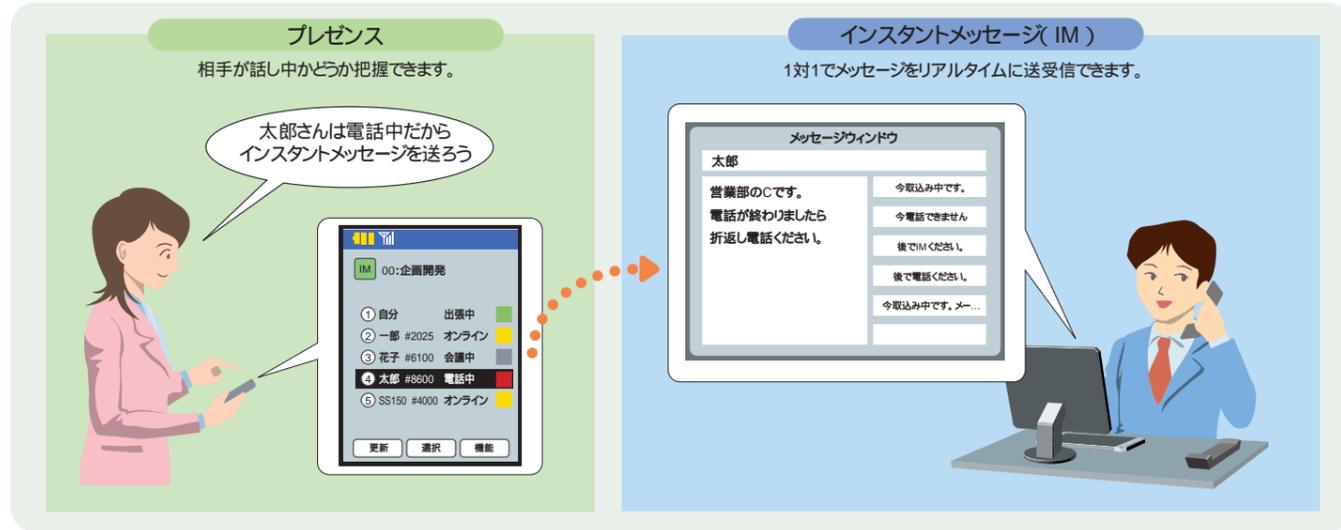
特長

2. アプリケーション連携

SIPテレフォニープレゼンス機能 (在否表示機能)

SIPサーバとプレゼンスサーバとの連携により、無線LANデュアル端末¹、ソフトフォン(CL230)で相手²の状態(プレゼンス)が表示でき、電話をかけた相手²の在 / 不在を即座に確認することができます。また、状況

に合わせて自分の状態設定、変更を行うことができます。さらに、インスタントメッセージにて、簡単にメッセージを残すことも可能です。



Web電話帳(テレフォニーディレクトリ)

SIP電話機と連携したパソコンのブラウザやLANデュアル端末²から利用できるWebベースの電話帳アプリケーションです。電話帳の画面上から相手の在席状況(プレゼンス)を確認し、画面上の電話番号をクリックすることにより発信を可能とします。また、電話帳機能に特化し、システム価格を抑えた簡易版Web電話帳(テレフォニーディレクトリS)もご提供いたします。

主な機能

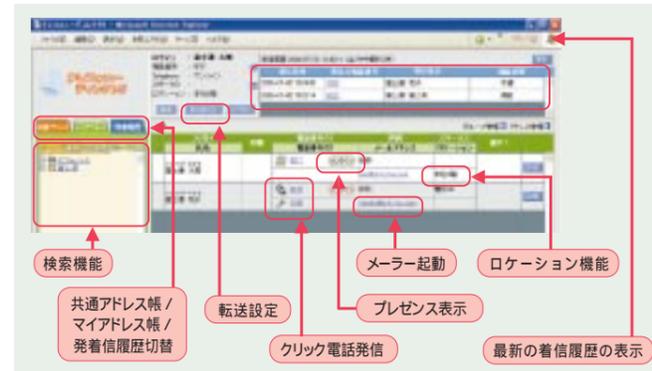
- 共通アドレス機能：利用者全員共通で利用できる電話帳です。
- マイアドレス機能：よく使う電話帳などをログインIDごとに登録できます。
- モバイル機能：ドコモ「FOMA® F1100、N902iL」、KDDI「E02SA」にてクリック発信可能です。
- 発着信履歴表示：本電話から発着信があった場合、履歴を残し参照および発信することができます。

SIPテレフォニープレゼンスサーバ連携³：

共通アドレス機能 / マイアドレス機能において、SIPテレフォニープレゼンスサーバと連携し、相手の状態を表示することが可能です。KDDI「E02SA」はマナーモード / ドライブモードのプレゼンス情報を表示可能です。

- 検索機能：キーワードや電話番号を利用して検索できます。
- ロケーション機能³：接続しているアクセスポイントにより位置情報の表示(ロケーション機能)が可能です。

1 対応している無線LANデュアル端末は、ドコモ「FOMA® F1100、N902iL」、KDDI「E02SA」です。(ドコモ「FOMA® F1100」は、2008年4月中旬以降対応予定)
 2 無線LANデュアル端末、SIP電話機(CL170シリーズ)、ソフトフォン(CL230)です。
 3 テレフォニーディレクトリSでは提供していません。



付加番号ダイヤル選択機能：電話帳からの発信時、付与したい付加ダイヤル(局線発信特番選択、発番号通知(186)、非通知(184))を選択して発信が可能です。
 転送サービス登録 / 解除機能³：「不在転送」「端末非登録転送」「話中転送」「応答遅延転送」それぞれについて転送先の登録および解除が可能です。
 IM空き情報通知サービス：相手先が着信不可であった場合、相手が着信可能になるIM(インスタントメッセージ)で着信可能な状態を通知するサービスです。

3. IPテレフォニー

大型ディスプレイ付きのSIP電話機



- 従来のPBX機能に加え、セキュリティ機能も提供します。
- 大きく見やすいディスプレイ
2書体(ゴシック書体、ボールド書体)から選択できます。
- 可変機能ボタン
SS170A(12ボタン)、SS170B(上下切替機能付き23ボタン)、SS170C(36ボタン)の各種可変機能ボタンに、多彩な電話サービス機能を割り付けられます。
- 簡易プレゼンス表示機能
可変機能ボタンに登録された相手の「話中状態表示(話中時:赤色点灯)」を、プレゼンスサーバとの連携により表示します。
- セキュリティ対応
LANケーブルロック機構
LANケーブルを機構的に抜け難くすることにより、安易なPC接続を防ぎ、なりすましによる社内ネットワークへの侵入を防止します。
- 盗難防止対策
電話機本体に盗難防止用の鍵取り付け穴を設け、不特定な人が立ち入る場所などの電話機の盗難を防ぎます。
- 認証機能
IEEE802.1x認証に対応可能です。

ソフトフォン

CL230 (SIP対応)

プレゼンス
自分の状態変更や、登録メンバーの状態を閲覧することが可能です。上記により、電話をかける前に相手の状態が確認できるので、かけ直しの無駄が省けます。
 インスタントメッセージ
メッセージを相手のパソコンにリアルタイムに表示。緊急時にかけ直すなどの無駄がありません。
 IE連携
先電話番号への直接発信が可能です。相手からの着信時に、あらかじめ登録してあるURLをIEで起動が可能です。IE:Internet Explorer
 電話帳
共通で電話帳を使用でき、着信時に相手の情報も表示可能です。最大250件の宛先を電話帳に登録でき、着信時に相手の情報も表示可能です。



CL220 (PC連携)

SIP対応IP電話機とPCを連携して、ログイン / ログアウト、音量調整、電話帳発信、発着信履歴、通話録音などの連携をご利用いただけます。これにより、ソフトフォンの多彩な機能を利用しつつ、音声品質を確保することが可能となります。

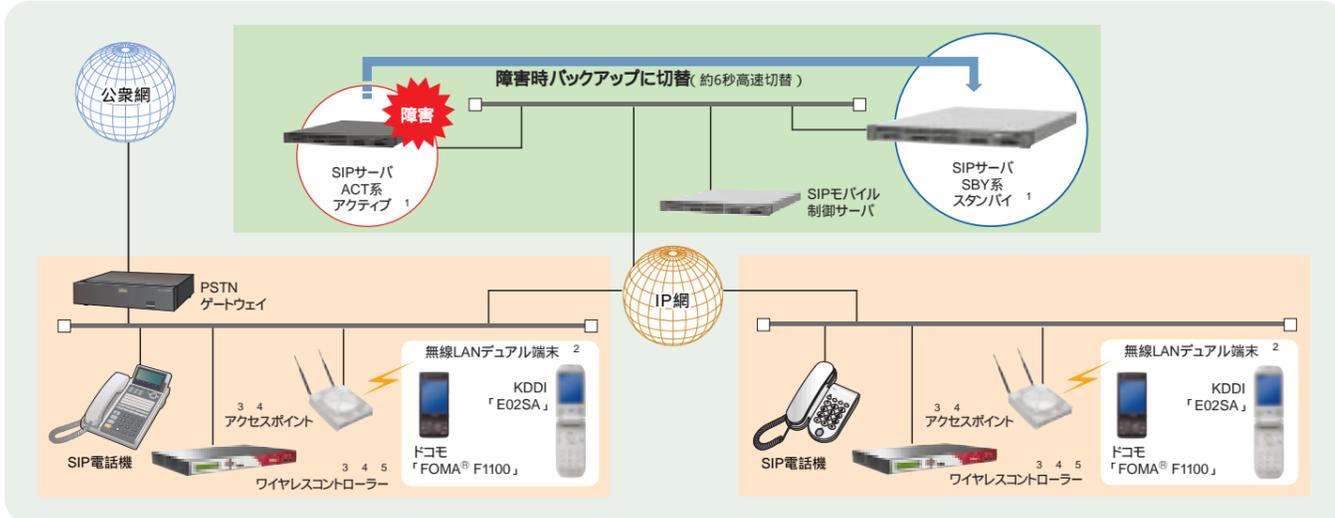


特長

4. 品質 / 保守

システムの二重化高速バックアップ切替

富士通独自技術により、SIPサーバの高速バックアップ切替(6秒)を実現します。システム停止時間が大幅に短縮され、システム障害時の業務において影響を最小限にすることができます。もちろんバックアップ切替中の通話を保障いたします。



- 1 ACT / SBYとは本二重化システムにて、高速バックアップを実現するシステム構成方式です。ACTとは、通常利用しているシステムです。SBYとは、通常は利用しない待機中のシステムです。ACTとSBYは同じ局データを持っており、ACT側の障害時にはSBY側が障害を自動的に検出し、高速に切替ります。
- 2 対応している無線LANデュアル端末は、ドコモ「FOMA® F1100」、KDDI「E02SA」です。ドコモ「FOMA® N902iL」は、SIPモバイル制御サーバが切替に対応いたします。(本機能については、2008年5月中旬以降対応予定)
- 3 無線LANシステムにおいて、富士通製および、Meru Networks社製のアクセスポイント / ワイヤレスコントローラーを動作検証しております。
- 4 KDDI「E02SA」およびMeru Networks社の無線LANシステムは、CLシリーズとのシステム販売のみ、販売および保守対応を実施いたします。
- 5 ワイヤレスコントローラー二重化により信頼性の向上を図ります。

音声品質監視システム

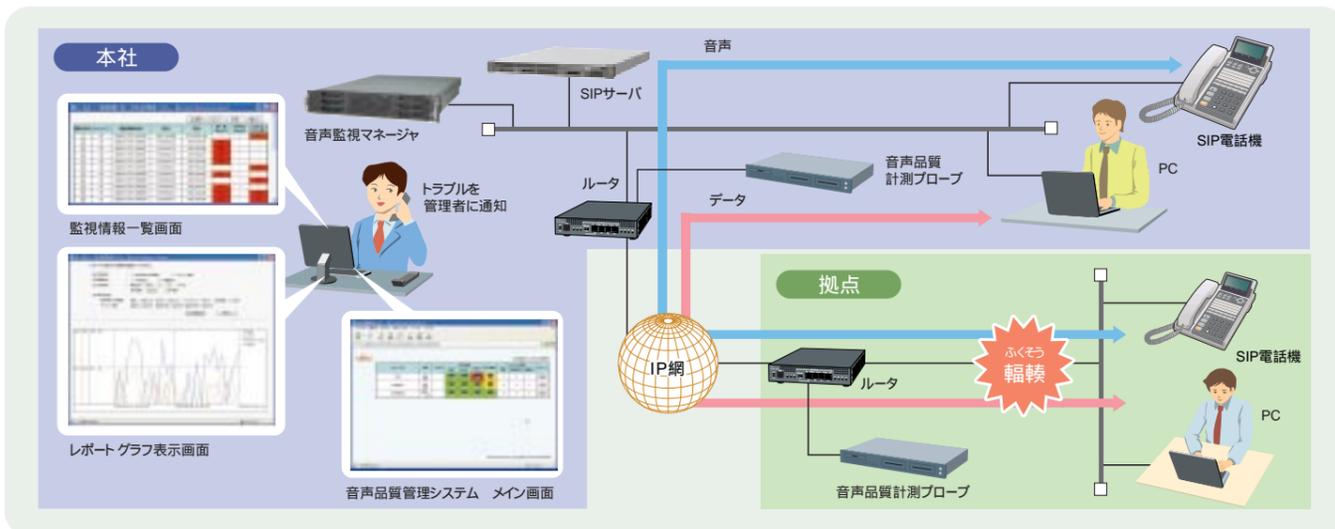
音声品質監視により、ネットワーク上のボトルネックなどを早期に発見し、的確に対応できます。

音声監視マネージャ

プローブにより計測されたデータを集計、表示、解析、保存を行います。

音声品質計測プローブ

音声パケットをキャプチャリングするパッシブ方式により、遅延、ゆらぎ、ロスを計測します。障害閾値を設定し、超えた場合はマネージャに通知します。SIPシグナリングを参照し、セッション数、接続失敗 / 成功数を計測します。信号障害を監視し、設定されたステータスコードを検知した場合、マネージャに通知します。



CL本体装置仕様 (SIPサーバ)



製品名		CL5000
SIP制御容量	システム容量	20,000
	SIP単機能電話機	20,000
	SIP多機能電話機	20,000 *1 *2
	無線LANデュアル端末 *3	20,000 *2 *4
	PHS電話機	6,400 *2
推奨サーバ	SPARC Enterprise T5120 寸法 / 質量・環境条件などはサーバ仕様	
CPU	UltraSPARC T2	
メモリ	4GB以上	
HD	146GB以上	
OS	Solaris 10	

周辺機器 / 電話機仕様

SIP-SIPゲートウェイ
IP電話サービス⁶との接続を実現



製品名		GV700S	
キャリア側 / 企業網側	LAN	インターフェース RJ45(キャリア網側×1、ローカル網側×1) 10BASE-T / 100BASE-TX TCP / IP、UDP / IP	
	音声	シグナリング	SIP(キャリア網側 / ローカル網側とも)
		チャンネル数	20チャンネル
		CODEC	G.711
諸元	外形寸法(W.D.H)	431×340×42mm	
	質量	3.5kg	
	電源 / 電源(コンセント)形状	AC100V / 平行2極接地極付プラグ(125V15A)	
環境条件	温度条件: 0~40、湿度条件: 20~80%RH		

PSTNゲートウェイ
公衆回線(PSTN)との接続を可能にするゲートウェイ



製品名	アナログゲートウェイ(iG5206C2)	BRIゲートウェイ(iG5202B1 / iG5202BNT)	PRIゲートウェイ(iG5201P1)	
音声	インターフェース	アナログ局線×6(エコーキャンセラ内蔵) 非常用アナログ内線×2	BRI局線×2(エコーキャンセラ内蔵) 非常用アナログ局線×2 非常用アナログ内線×2	PRI局線×1(エコーキャンセラ内蔵) 非常用アナログ局線×2 非常用アナログ内線×2
	チャンネル数	6チャンネル	4チャンネル	23チャンネル
	音声圧縮	G.711、G.729A		
	FAX	G3 / T.38		
LAN	呼制御プロトコル	レガシー / SIP(キャリア網側 / ローカル網側)		
	インターフェース	10BASE-T / 100BASE-TX ×1ポート		
	プロトコル	TCP / IP、UDP / IP		
諸元	外形寸法(W.D.H)	431×390×87mm		
	質量	7.0kg		
電源 / 電源(コンセント)形状	AC100V / 平行2極接地極付プラグ(125V15A)			

バックアップサーバ



製品名		SIPモジュール(SSM)
SIP制御容量	システム容量	450
	SIP単機能電話機	450
	SIP多機能電話機	200
	無線LANデュアル端末 *3	450 *8
	PHS電話機	
諸元	外形寸法(W.D.H)	431×340×42mm(1U)
	質量	3.5kg
	電源 / 電源(コンセント)形状	AC100V / 平行2極接地極付プラグ
	環境条件	温度: 0~40、湿度: 20~80%RH
冷却方式	自然空冷	

- 1 SIP多機能サーバ連携時の最大収容数
- 2 オプションソフトが必要
- 3 対応している無線LANデュアル端末は、ドコモ「FOMA® F1100、N902iL」、KDDI「E02SA」です。(ドコモ「FOMA® F1100」は、2008年4月中旬以降対応予定)
- 4 KDDI「E02SA」は、最大20,000台、ドコモ「FOMA® N902iL」は、最大6,400台です。ドコモ「FOMA® F1100」は、最大20,000台ですが、収容形態により6400台までに制限されることがあります。
- 5 SIP内線は、システム容量の内数
- 6 対応可能キャリアは限定されます。また、事前に接続検証が必要となる場合があります。
- 7 DSUが必要
- 8 ドコモ「FOMA® F1100」、KDDI「E02SA」は、プレインストールモデルで対応可能。ドコモ「FOMA® F1100、N902iL」またはPHS電話機のどちらかを使用する場合は、SIP増設モジュールが必要。

無線LANデュアル端末



IP-BS



PHS電話機



周辺機器 / 電話機仕様

ソフトフォン / PC連携 / SIPアプリ連携ソフトフォン



CL230

製品名	CL210 (ソフトフォン)	CL220 (PC連携)	CL230 (SIPアプリ連携ソフトフォン)
CPU	Intel Pentium 500MHz以上、Celeron 500MHz以上		Intel Pentium 1GHz以上
メモリ		256MB以上	
必要HDD空き容量		50MB以上	
対応OS	Microsoft® Windows XP Home Edition、Microsoft® Windows XP Professional、 Microsoft® Windows 2000 Professional、Microsoft® Windows Vista Business(CL230、CL220)		
必要ハード	USB接続時	USB対応ハンドセット (ダイヤルキー付き)	USB対応ハンドセット (ダイヤルキー付き)
	パソコンビデオ会議時		USBカメラ

CL210 : SIP電話機の操作性をパソコン上で実現 CL220 : SIP電話機とパソコンを連携 CL230 : アプリケーション連携に対応
画面はイメージです。

SIP電話機



SS-170A2



SS-170B2



SS-170C2

製品名	SS-120A5	SS-170A2	SS-170B2	SS-170C2	SS-170PB	SS-150PA2
対応プロトコル	SIP(RFC3261 準拠)					
PCポート	—	1ポート(10BASE-T / 100BASE-TX)				
IEEE802.1x1認証	—	—				
表示	漢字ディスプレイ	—	全角10文字×4行			
キー	可変機能ボタン	—	12	23	36	23
電源条件	ローカル給電 ACアダプター[FC820AC3] (オプション) センター給電 IEEE 802.3af 準拠					
構造	色	ライトグレー	オフホワイト			ブルーイッシュホワイト
	外形寸法(W.D.H)	136×203×79mm	177×261×74mm			180×254×112mm
	質量	0.48kg	0.84kg			0.9kg
環境条件	動作時	温度 : 0 ~ 40 、湿度 : 20 ~ 80%RH (結露しないこと)				
	保存時	温度 : -20 ~ 60 、湿度 : 5 ~ 90%RH (結露しないこと)				
その他	ヘッドセット接続	—	2.5 ミニピンジャック *1			
	壁掛け	—	オプション [FC770WM3]			
	電話帳	—(PC連携で可能)	1,000件			500件
	発着信履歴	—(PC連携で可能)	発信履歴:20件、着信履歴:20件			
	停電対応	—	(ISDN)			(アナログ)

*1 ヘッドセットを接続する場合は、FC760A14をご利用ください。また、上記のヘッドセットは変換ケーブルR(FC760CC2)が必要です。



SS-170PB



SS-120A5

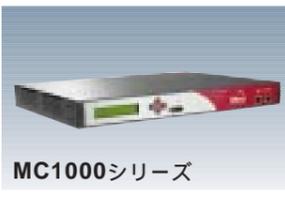


SS-150PA2

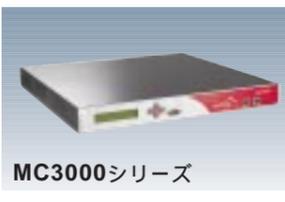
ワイヤレスコントローラ



MC505



MC1000シリーズ



MC3000シリーズ

製品名	ワイヤレスコントローラ			アクセスポイント	
	MC505	MC1000シリーズ (MC1015 / 1030)	MC3000シリーズ (MC3025 / 3050 / 3075 / 3100 / 3150)	AP201	AP208
無線規格	—			IEEE 802.11b / g / a	
送信電力	—			10mW / MHz 以下	
ゾーン半径(屋内見通し)	—			25m(11bの場合)	
有線LANポート	10 / 100BASE-T	10 / 100 / 1000 BASE-T		10 / 100 BASE-TX	
給電方式	ACアダプター給電	ローカル給電 (AC100V)		リモート給電 (PoE)	
消費電力	27W	200W	300W	10W	12W
ファン騒音	41.5dB(A)	58dB(A)	61dB(A)	—	
外形寸法(W.D.H)	242 × 148.5 × 38mm	432 × 333 × 44mm	426 × 410 × 44mm	159 × 210 × 38mm	
質量	1.1kg	5.8kg	6.5kg	0.96kg	
表示	LED				液晶パネル
環境条件	温度	0 ~ 40 (動作時)、-20 ~ 70 (非動作時)			
	湿度	10 ~ 85%RH (動作時)、5 ~ 90%RH (非動作時)			

*2 本製品は、Meru Networks社の製品。CL5000でシステム動作検証済です。
また、本製品はCL5000とのシステム販売のみ、販売および保守対応を実施します。

アクセスポイント



AP201 / AP208

Enterprise Communication Server

IP Pathfinder

製品情報 : <http://fenics.fujitsu.com/products/iss/pathfinder/>

新たなコミュニケーションスタイルを提供するSIP対応のフルIP-PBXシステム

PBXの持つ高機能、高信頼性をIP上で完全継承し、音声 / 画像 / データのあらゆるコミュニケーションを一つに統合するフルIP対応IP-PBXです。独自IPプロトコルおよびSIPに対応。業務アプリケーションとの融合やIP電話サービスとの連携を図り、トータルコスト削減、コミュニケーションの変革を実現します。

回線に応じた豊富なラインナップ

レガシ - メインのシステムでは、最大190回線の小規模モデルRM 10Sから最大16,000回線まで対応可能なモデル80D2まで豊富なラインナップを取り揃えております。

SIPメインのシステムでは、最大450回線のRM 10S、最大4,000回線まで対応可能な専用架台タイプのモデル30S2 / D2から80D2と、ボックスタイプのRM60S2 / 65D2の中から選択可能です。

Center Server2 専用架台タイプ

- モデル30S2 / D2: 内線数 (400) + SIP内線数 (4000)
- モデル40S2 / D2: 内線数 (800) + SIP内線数 (4000)
- モデル60S2 / D2: 内線数 (2000) + SIP内線数 (4000)
- モデル65D2: 内線数 (4200) + SIP内線数 (4000)
- モデル70D2: 内線数 (6400) + SIP内線数 (4000)
- モデル80D2: 内線数 (16000) + SIP内線数 (4000)

ボックスタイプ [19インチラック搭載可]

- GSM
- GSM-L2
- RMモデル60S2: 内線数 (2000) + SIP内線数 (4000)
- RMモデル65D2: 内線数 (4200) + SIP内線数 (4000)
- RM 10S: 内線数GSM (162) + 内線数GSM-L2 (432) + SIP内線数 (450)

- IPテレフォニー** 多様なPBX付加サービス(多機能電話サービス)をご提供いたします。
- モバイルコミュニケーション** 無線LANデュアル端末をはじめ、多様なモバイルシステムをご提供いたします。
- アプリケーション連携** プレゼンス、Web電話帳、グループウェア連携など、各種アプリケーション連携により、ビジネスコミュニケーションを強化いたします。
- 品質 / 保守** 各種冗長化での運用により、システム障害時の影響を最小限に抑えることができます。
- 移行性 (マイグレーション)** IPテレフォニー導入にあたって、現状システム(資産)を活かしながら移行できることにより、投資効率を高めることができます。また、初期投資を軽減し、ビジネスの状況に応じたシステム構成が可能です。

特長

1. IPテレフォニー

大型ディスプレイ付IP電話(SS-170シリーズ)は、従来のPBX機能に加え、セキュリティ機能も提供します。
SIPソフトフォン(CL230)は、操作性に優れ、通話録音、インターネットエクスプローラ連携など、さまざまなコミュニケーション手段を提供します。

IP Pathfinderは、オープン性、カスタマイズ性に優れたSIPをベースに、フルSIPクライアントでの構成はもちろん、独自プロトコルなど異なるプロトコルと共存したマルチプロトコルシステムが構築可能です。お客様の用途や設備環境に合わせ、各プロトコルの特性を活かしたコミュニケーションシステムを実現いたします。

IP Pathfinder RM 10Siは、SIPと既存プロトコル(アナログ、ISDN他)

2. モバイル& プレゼンス

モバイル

無線LANデュアル端末¹を内線として収容し、Wireless化・フルIP化によるどこでもつながる自由なオフィス環境を実現します。また、内外線自動選択機能により、外出先の無線LANデュアル端末に対し内線発信操作で自動的に社外へ発信させることができます。

プレゼンスサービス

SIPサーバとプレゼンスサーバとの連携により、無線LANデュアル端末¹やソフトフォン(CL230)で相手²の状態(プレゼンス)が表示でき、電話をかけた相手への在 / 不在を即座に確認することができます。

3. 業務アプリケーション連携 / グループウェア連携

Web電話帳

SIP電話機と連携したパソコンのブラウザやLANデュアル端末²から利用できるWebベースの電話帳アプリケーションです。電話帳の画面上から相手の在席状況(プレゼンス)を確認し、画面上の電話番号をクリックする

ことにより発信を可能とします。

また、電話帳機能に特化し、システム価格を抑えた簡易版Web電話帳(テレフォニーディレクトリス)もご提供いたします。

4. 高信頼性

センター集中運用時の拠点内バックアップ

各種障害などで通信が途絶えても、拠点内のバックアップサーバ / ユニットで拠点内運用の継続が可能です。

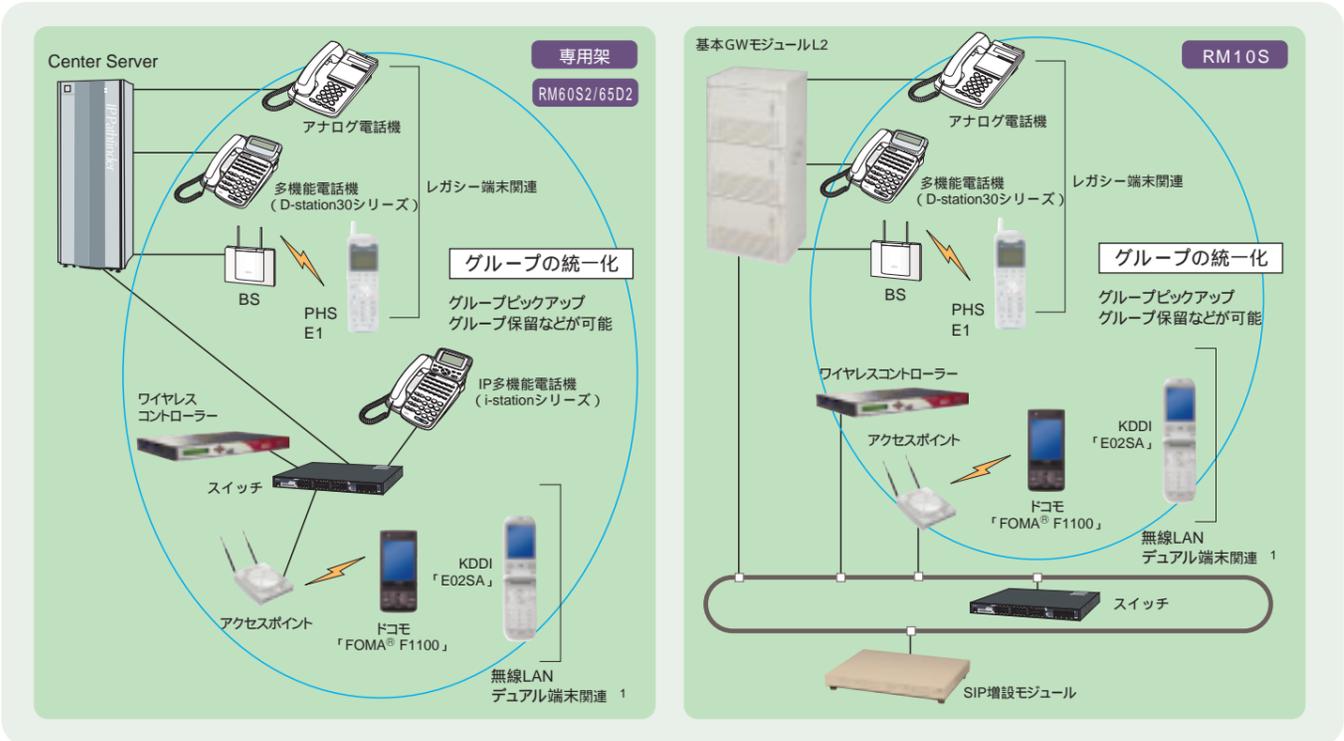
局間バックアップサービス(高速切替)

分散型システム構成において、一方のシステムで障害が発生した場合、他方のシステムに高速に切り替わりバックアップする機能を提供します。

5. 移行性(マイグレーション) - 無線LANデュアル端末 -

無線LANデュアル端末をレガシー側のCTL配下に収容可能です。また、レガシー側の制御系に収容されている他端末(多機能電話機やアナログ

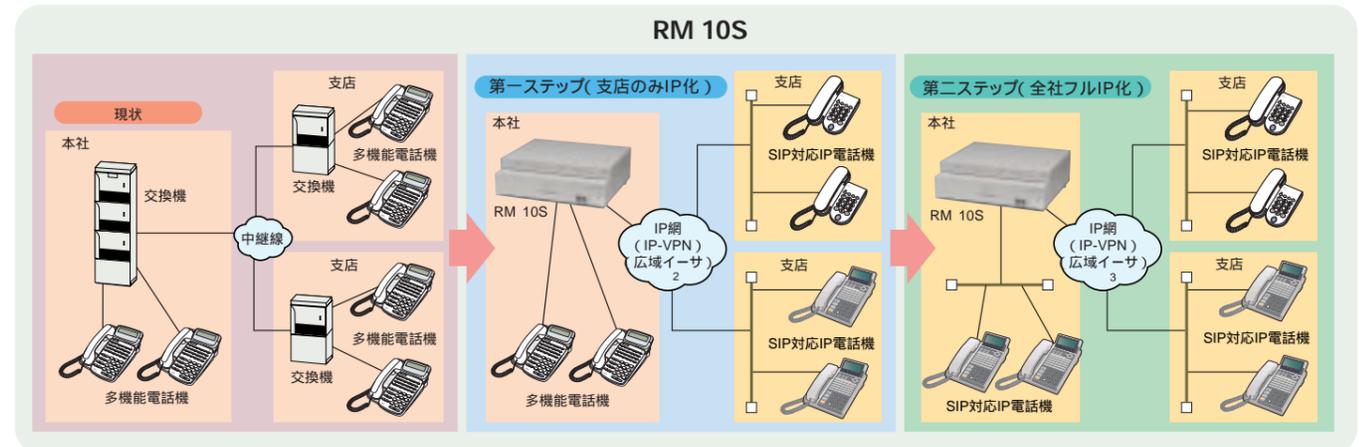
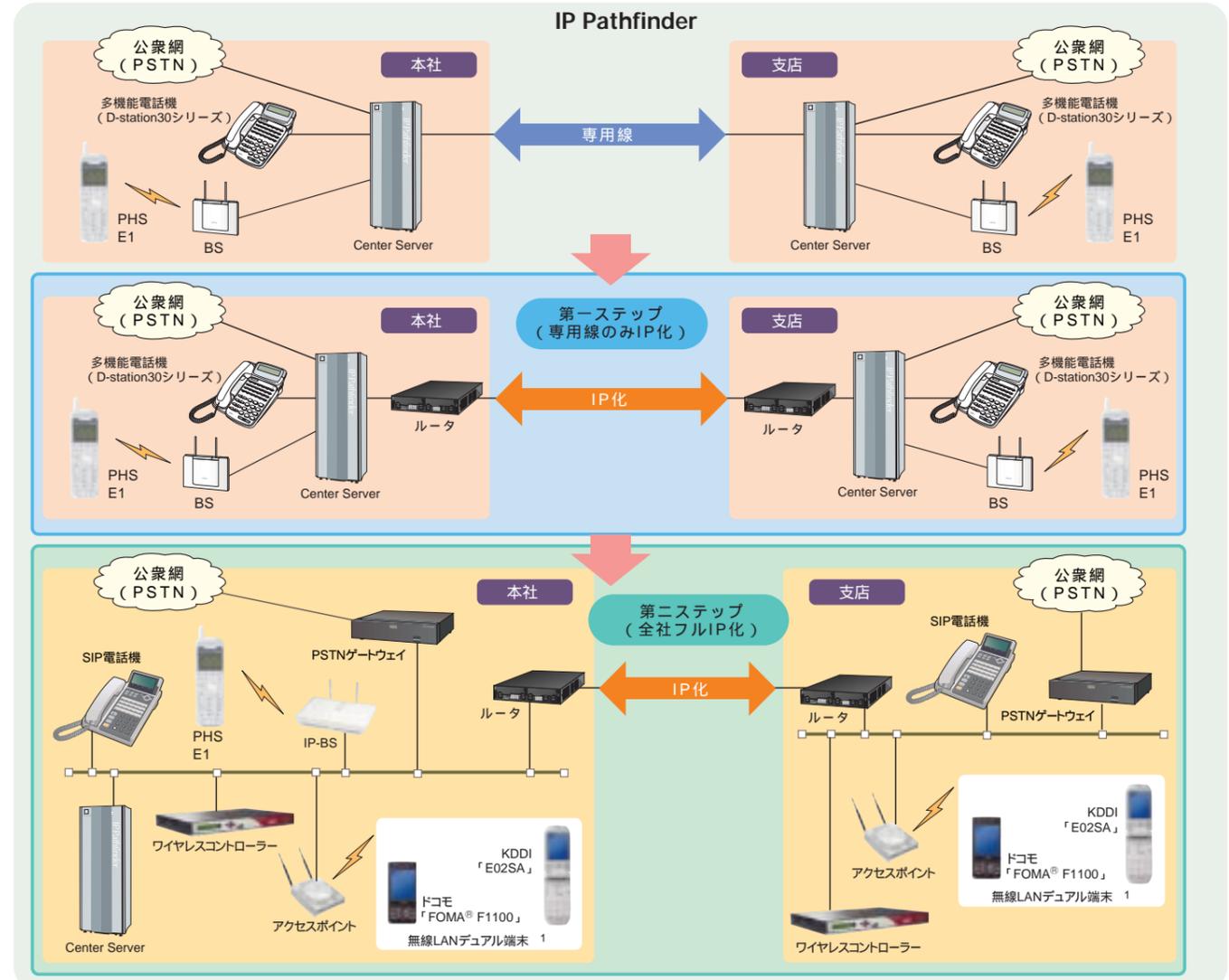
電話機、IP多機能電話機、PHSなどと、グループピックアップやグループ保留などが同一グループで行うことができます。



1 対応している無線LANデュアル端末、ドコモ「FOMA® F1100、N902iL」、KDDI「E02SA」です。(ドコモ「FOMA® F1100」は、2008年4月中旬以降対応予定)
2 無線LANデュアル端末、SIP対応IP電話機(SS-170シリーズ)、ソフトフォン(CL230)

6. 移行性(マイグレーション) - 既存資産の有効活用 -

既存システムとの親和性も考慮し、レガシー - 端末である多機能ビジネスフォンや一般のアナログ電話機なども利用することが可能なため、初期投資を抑え、順次IP化するという運用も可能です。



1 対応している無線LANデュアル端末、ドコモ「FOMA® F1100、N902iL」、KDDI「E02SA」です。(ドコモ「FOMA® F1100」は、2008年4月中旬以降対応予定)
2 中継線からIP網に変更することで通信コスト削減が可能 3 SIPによるアプリケーションで、最適なコミュニケーション環境を提供

製品名		IP Pathfinder Center Server								
		モデル30S2 / D2	モデル40S2 / D2	モデル60S2 / D2	モデル65D2	モデル70D2	モデル80D2	RMモデル60S2	RMモデル65D2	
収容内線数 (組合せにより異なる)	総内線数 (IP内線・非IP内線)	400	800	2,000	4,200	6,400	16,000	2,000	4,200	
	IP多機能内線	400	800	1,200	3,600	4,800	9,600	1,200	3,600	
	内線 (アナログ、多機能)	400	800	1,200	3,600	6,400	16,000	600	1,200	
	無線LANデュアル端末 ¹	400	800	1,200	3,600	4,000	4,000	1,200	3,600	
	PHS電話機	400	800	2,000	4,200	6,400	16,000	2,000	4,200	
	PHS接続装置	100	200	384	600	800	1,600	300	600	
	SIPシステム容量	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	
	SIP内線	SIP多機能電話機	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000
		SIP多機能電話機 ²	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000
		無線LANデュアル端末	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000
SIP-PHS		4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	
局線		100	400	600	800	960	600	800		
	ISDN局線									
BRI		50	128	300	360	480	960	300	350	
	PRI	6	24	32	45	60	120	32	45	
標準トラフィック		6.0HCS / 内線								
冗長構成		一重化 / 二重化		二重化		一重化		二重化		
最大架数		1		3		4		7		
最大GWモジュール数						14		36		
外形寸法 (W.D.H) / 架		700 × 500 × 1,930mm (1架あたりの最大値)					431 × 530 × 87mm (2U) ³ (1モジュールあたりの最大値)			
諸元	質量	340kg (1架最大構成時、電源バッテリー含む)	310kg (1架最大構成時、電源バッテリー含む)				本体モジュール12kg GWモジュール15kg	本体モジュール12kg × 2 GWモジュール15kg		
	電源	AC100V	AC100V / DC-48V				AC100V / AC200V			
	消費電力 ³	1,200W	1,600W	3,400W	4,900W	7,500W	21,840W	2,870W	7,080W	
	発熱量 ⁴	4,320kJ / h	5,760kJ / h	12,240kJ / h	17,640kJ / h	27,000kJ / h	78,624kJ / h	10,332kJ / h	25,488kJ / h	
	騒音 ⁵	47.7dB(A)					48.1dB(A)			
環境条件		0 ~ 40 / 20 ~ 80%RH (非結露)								

- 1 レガシ - システムで収容する無線LANデュアル端末は、ドコモ「FOMA[®] F1100、N902iL、KDDI「E02SA」です。(ドコモ「FOMA[®] F1100iは、2008年4月中旬以降対応予定)
- 2 SIP多機能連携時の最大収容数
- 3 19インチラック搭載時ピッチ数(19インチラック搭載用品別途手配)
- 4 システム最大構成時
- 5 1架最大構成時

製品名		IP Pathfinder RM 10S	
		SSM	
SIPシステム容量		450	
SIP単機能電話機		450 ⁶	
SIP多機能電話機		200 ⁶	
無線LANデュアル端末		450 ^{6,8}	
SIP-PHS		450 ⁶	
外形寸法 (W.D.H)		431 × 340 × 42mm (1U)	
質量		3.5kg	
諸元	電源条件	入力電源	AC100V ± 10V (50 / 60Hz)
	主電源	停電対応	UPS ⁷
	消費電力(システム最大構成時)		15W
	発熱量(システム最大構成時)		54kJ / h
騒音内線数		ファンレス	
環境条件		0 ~ 40 / 20 ~ 80%RH (非結露)	
設置		19インチラックマウント、平置きまたは自立スタンド	

- 6 最大内線数の内数
- 7 USPなどで停電対策を行う
- 8 ドコモ「FOMA[®] F1100」、KDDI「E02SA」は、SSMで対応可能。ドコモ「FOMA[®] N902iL」またはPHS電話機のどちらかを使用する場合は、SIP増設モジュールが必要

製品名		IP Pathfinder RM 10S			
		GSM		GSM-L2	
最大ポート数 (基本 / 増設 / 拡張)		190 (66 / 32 / 60)		480 (168 / 72 / 168)	
アナログ回線 / INS64 / INS1500		88 / 28 / 2		288 / 72 / 6	
OD / ILD / デジタル / VoIP中継線		32 / 16 / 2 / 2		144 / 72 / 6 / 6	
無線LANデュアル端末		450 ⁹			
PHS電話機 / PHS接続装置		88 / 8 (本体給電)		624 / 64 (本体給電)	
多機能 / アナログ / LT / INS内線		160 / 34 / 16 / 16		432 / 432 / 108 / 216	
諸元	外形寸法 (W.D.H) / 質量 (AC版・DC版)	GSM1: 431 × 390 × 87mm (2U) / 7.0kg・6.5kg		GSM-L2 (基本 / 拡張): 400 × 350 × 970mm / 77.8kg	
		GSM2(増設): 431 × 390 × 87mm (2U) / 7.4kg・6.9kg		GSM-L2 (増設): 400 × 350 × 301mm / 13.0kg	
		GSM2(拡張): 431 × 390 × 108mm / 7.0kg・6.5kg			
		バッテリーモジュール: 431 × 390 × 87mm / 20kg			
電源条件	主電源	入力電源	AC100V ± 10V (50 / 60Hz)		
		停電対応	バッテリーバックアップモデル	AC電源モデル	バッテリーは、本体装置に内蔵可能 (3時間)
消費電力(システム最大構成時)	発熱量(システム最大構成時)	GSM1: 70W、GSM2(増設 / 拡張): 50W、バッテリーモジュール: 140W		GSM-L2 (基本): 375W、GSM-L2(増設): 175W、GSM-L2(拡張): 375W	
		GSM1: 252kJ / h、GSM2(増設 / 拡張): 180kJ / h、バッテリーモジュール: 505kJ / h		GSM-L2 (基本): 1,350kJ / h、GSM-L2(増設): 630kJ / h、GSM-L2(拡張): 1,350kJ / h	
騒音内線数		ファンレス			
環境条件		0 ~ 40 / 20 ~ 80%RH (非結露)			
設置		19インチラックマウント、平置きまたは自立スタンド		19インチラックマウント、平置き	

- 9 GSM-L2で収容する無線LANデュアル端末は、ドコモ「FOMA[®] F1100、N902iL、KDDI「E02SA」です。(ドコモ「FOMA[®] F1100は、2008年4月中旬以降対応予定) また、GSM-L2で無線LANデュアル端末を利用する場合は、SIP増設モジュール、SIP接続用パッケージが必要

製品名		D-station 31A2	D-station 31B2	D-station 32B2(W/B)	D-station 32D2	D-station 32PA2	D-station 32PB2	D-station 32CC2
		対応プロトコル		独自プロトコル				
可変機能ボタン		12		23				
ディスプレイ		半角カナ20文字 × 2行			全角10文字 × 2行			
電子電話帳		50件						
諸元	外形寸法 (W.D.H)	180 × 230 × 110mm	180 × 244 × 110mm					
	質量	0.73kg	0.79kg	0.83kg	0.84kg	0.87kg	0.88kg	
	電源 / ローカル給電							
カラー		ブルーイッシュホワイト	ブルーイッシュホワイト / オフブラック	ブルーイッシュホワイト				

D-station32B2 (W)



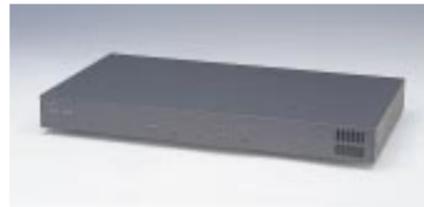
i-station70A

製品名		i-station40A	i-station70A	i-station70B (W/B)
		対応プロトコル		独自IPプロトコル
PCポート		1		
可変機能ボタン		12		23
漢字ディスプレイ		全角10文字 × 4行		
電子電話帳		(PC連携で可能)		500件
諸元	外形寸法 (W.D.H)	136 × 203 × 79mm	177 × 261 × 74mm	
	質量	0.48kg	0.84kg	
電源	ローカル給電	AC100V (オプション)		
	センター給電	IEEE802.3af準拠		
カラー		ライトグレー	オフホワイト	オフホワイト / オフブラック

Si-Vシリーズ

SIP / H.323のマルチプロトコル対応でIPセントレックスサービスへの適用も可能なVoIPゲートウェイ装置

Si-Vシリーズは、IPネットワークに音声統合するVoIPゲートウェイ装置です。当社製ルータ「Si-Rシリーズ」のフラグメンテーション機能、帯域制御機能などと連携することで、高い音声品質をご提供いたします。制御プログラムは、SIP / H.323に対応したマルチプロトコル対応となっておりますので、IPセントレックスサービスへの適用も可能となります。



Si-V735

大規模拠点向けモデル

デジタルTTC-2Mトランクインターフェースを装備
音声30チャンネル収容可能

製品名		Si-V735	Si-V704SE	Si-V702SE
音声	インターフェース	デジタル中継線トランク(TTC-2M)インターフェース	ODトランクインターフェース	アナログ電話インターフェース(FXS)
	チャンネル数	30回線	4回線	2回線
	符号化方式	G.711, G.729A	G.711, G.729A, G.723.1 ¹	
LAN	FAX	G3 / スーパーG3 ² 、T.38サポート、見なし音声		
	シグナリング	SIP、H.323 V2		
ネットワーク管理機能	インターフェース	10 / 100BASE-TX × 1		
	サポートプロトコル	TCP / IP、UDP / IP		
電話番号管理	SNMPエージェント			
諸元	外形寸法 (W.D.H)	440 × 240 × 44mm (1U) ³		241 × 202 × 43mm
	質量	2.7kg	2.8kg	0.9kg
	電源	AC100V		
	消費電力	16W	10W	
	発熱量	58kJ / h	36kJ / h	
騒音		ファンレス		

- 1 はH.323利用時のみ対応
- 2 G3モードにフォールバックして中継
- 3 19インチラック搭載時ピッチ数(19インチラック搭載用品別途手配)